



表彰された良い歯の子とその家族



表彰を受ける新木鈴羽ちゃん優子さん親子



謝辞を述べる倉沢直美さん

良い歯の子とその家族を表彰

第24回良い歯の子と育てた家族の表彰式が3月16日、村公民館多目的ホールで開催され、46人の3歳児とその家族が表彰されました。

式では表彰者を代表して、新木鈴羽ちゃん・優子さん親子が堤村長より表彰状と記念品を受け取り、倉沢直美さんが謝辞を述べました。また、式の後には歯科衛生士の皆さんによる歯のお話しが行われました。

良い歯の子を紹介します(敬称略)

▶新木鈴羽、関上理仁、加藤琉梨、南雲凜音、片野蒼悟、見城敬大、吉野秀忠、和南城沙帆、角田ひなた、石井唯斗、井上雄太、諸田旺佑、笛木創太、大塚斗聖、星野咲歩、高山浩太、倉沢那由多、横坂遼、見城さくら、眞下煌貴、望月瑛南、石井奏多、大塚樹、眞下夏芽、徳江稀節、高橋寛多、高橋来愛、河野真子、登坂奈月、南雲結衣、小澤凜音、諸田葉奈、田口うらら、阿部武琉、林円南、木村蒼汰、角田理紗、大竹悠琳、青木咲南、渡辺笑絆、布施翔大、原口岳大、石井迅、角田太陽、廣田悠人、石井七菜

スポ小柔道大会で大活躍

第28回群馬県スポーツ少年団小学生柔道交流大会が3月5日、ALSOK群馬県総合スポーツセンターなどで行われ、昭和柔道教室に通っている徳江郁水君が小学2年生中量級で準優勝、新田旭君が同重量級で第3位を勝ち取りました。

大会には、県内でスポーツ少年団に入っている小学生1年生から6年生が参加。各学年で軽量級、中量級、重量級に別れて試合が行われました。



大活躍した徳江君(左)と新田君(右)

林さんに消防表彰



表彰状を手にする林貴子さん

群馬県消防大会が3月17日、群馬会館ホールで開催され、日本消防協会会長表彰や消防防災功労知事表彰などが行われました。

大会では、村消防団林正明副団長の妻・貴子さんが県消防協会会長表彰の家族の部で表彰を受けました。

貴子さんは、消防団活動の重要性を認識され、永年にわたり夫・正明さんの消防団活動を支え続けてこられ、「消防団活動をしている夫の食事の心配をするなど、大変な部分もあったが、いい思い出にもなっている」と語っていました。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

新しい明日へ踏み出す日



拍手で送られる卒業生(昭和中)

村内各小中学校・保育園では3月中、卒業式・卒園式が行われました。

昭和中学校では3月13日、卒業生72人が思い出のつまった母校から新しい明日へ一歩を踏み出しました。

卒業式では、卒業生を代表して、諸田健太朗くんが「私たちをここまで大きく育ててくださったのは、周りの方々のおかげです。家族や友達、在校生の皆さん、先生方、地域の方々、今まで本当にありがとうございました」と答辞。卒業生全員が「仰げば尊し」を熱唱し母校に別れを告げました。

このほか、各小学校では23日に67人が、各保育園では25日に56人がそれぞれの学び舎を巣立ちました。



卒業証書の授与(昭和中)



卒業生の別れのことば(南小)



卒園おめでとう(第一保育園)

見事な舞や演奏を披露

村文化協会(眞下直治会長)主催による第35回村民芸能祭が3月12日、公民館多目的ホールで開催されました。

今回はダンスの「オールスターチア」が初参加。子どもたちが元気いっぱいの演技を披露しました。

ステージ上では各団体による見事な舞踊や演奏、歌やダンスなどが30演目にわたって披露されました。そのほか、初の自由参加で行われた昭和音頭、最終演目では参加者全員が「見上げてごらん夜の星を」を合唱。会場から大きな拍手がわき起こっていました。



見事な演奏を披露